

2020年度 淑徳大学短期大学部 卒業時調査報告

2020年度卒業時調査の概要

- ・ **調査対象**

2021年3月淑徳大学短期大学部卒業生

- ・ **実施方法**

S-Naviアンケート「2020年度淑徳大学短期大学部 卒業時調査」

- ・ **実施期間**

2021年3月4日～2021年3月14日

- ・ **実施目的**

「本学の卒業認定・学位授与の方針」や「教育課程編成・実施の方針」に基づいた教育や学修成果について評価するとともに、今後の教育改善に資する事を目的とする

2020年度卒業時調査の概要

・ 回答率

	対象者	回答者数	無回答	回答率
こども学科	213	147	66	69.0%
社会福祉コース	15	7	8	46.7%
医療事務・秘書コース	27	22	5	81.5%
介護福祉コース	20	12	8	60.0%
総計	275	188	87	68.4%

調査項目

●大学の満足度について

1. 大学の満足度について
2. 基礎教育について
3. 専門教育について
4. 学習に関する支援について
5. キャリア・就職支援プログラムについて
6. 授業外の教育プログラムや正課外講座について
7. 部活やサークルなどの課外活動について
8. 教員の指導や対応について

調査項目

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

1. 異文化の人々に関する知識
2. 人類の文化、社会と自然に関する知識（いわゆる一般的な教養）
3. 自分の意見をわかりやすく伝える力
4. 相手の意見をていねいに聴く力
5. 日本語を用いて自分の意見をわかりやすく書く力
6. 日本語を用いて文章の要点を的確に読み取る力
7. 外国語を用いてコミュニケーションをする力（読む、書く、聞く、話す）
8. 数量的に分析し表現する力
9. 多様な情報を収集・分析し、表現する力

調査項目

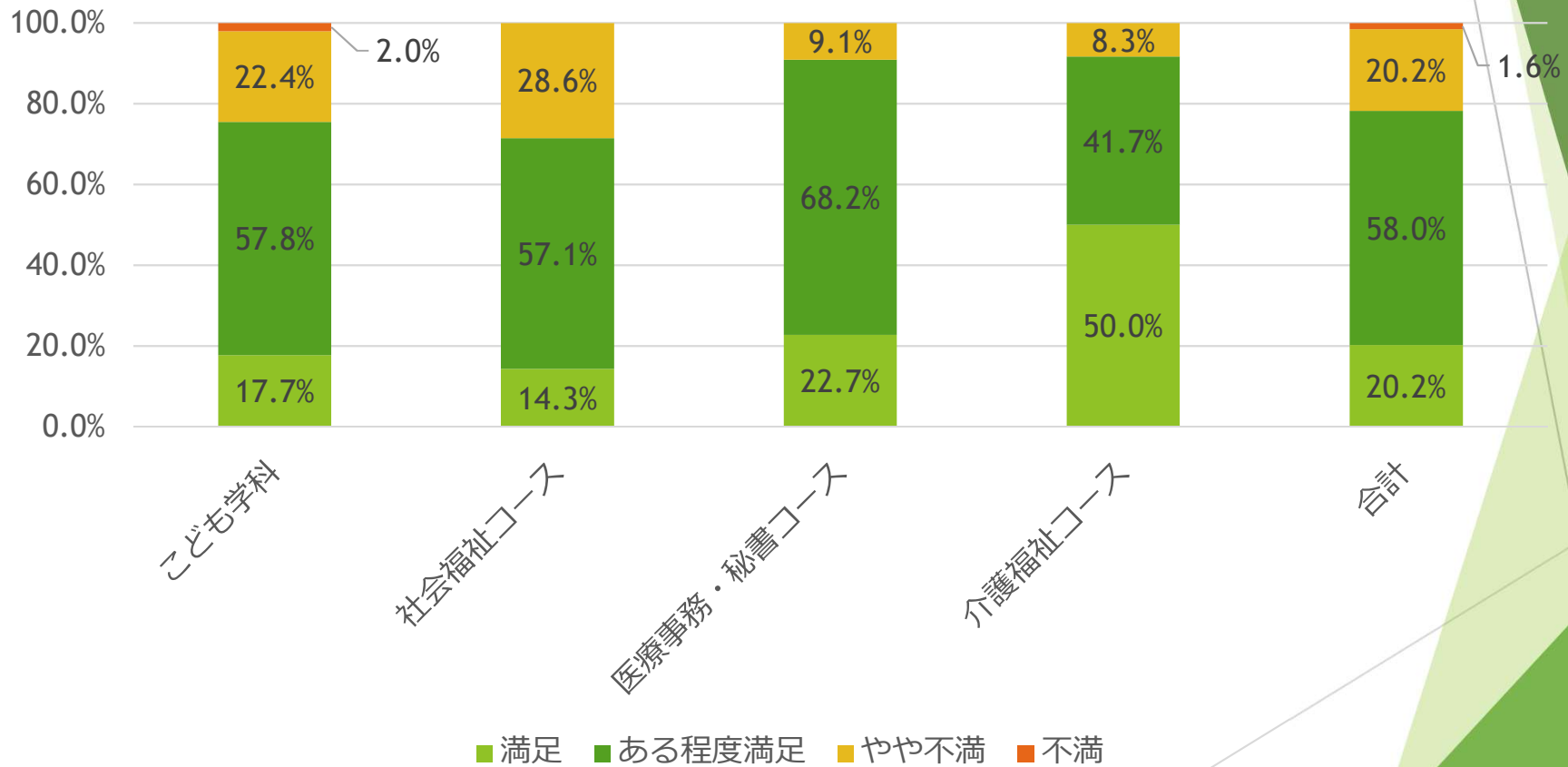
● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

10. 情報や知識を論理的に分析し、表現する力
11. 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を解決する力
12. 設定した目標・計画に向けて、確実に行動する力
13. 他者と協調・協働して行動する力
14. 自己の良心と社会のルールや規範に従って行動する力
15. 社会の一員としての意識を持ち、社会のために積極的に関与する力
16. 卒業後も自ら学び続けることのできる習慣
17. これまでに学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力

調査結果

●大学の満足度について

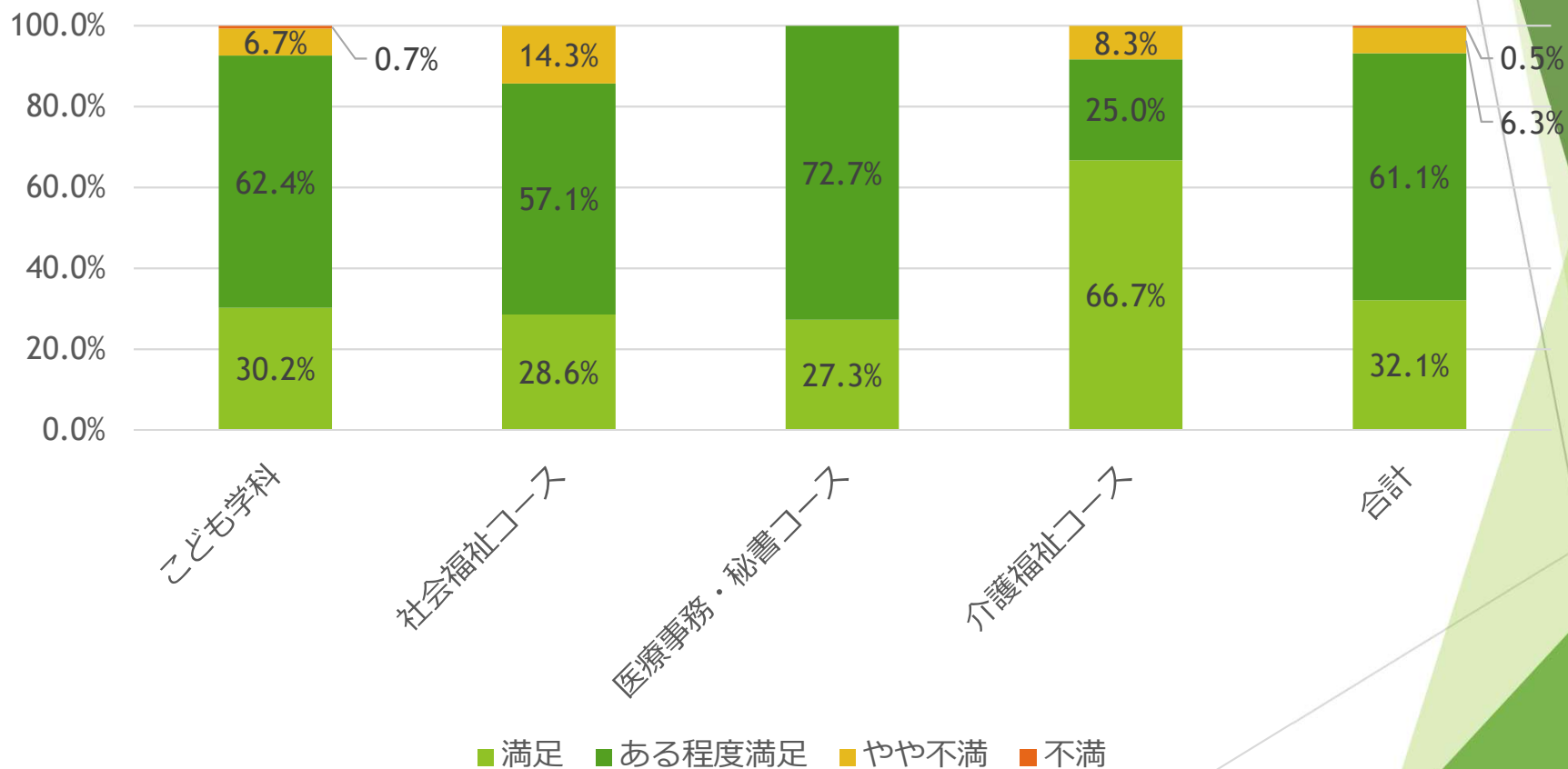
1.大学の満足度について



調査結果

●大学の満足度について

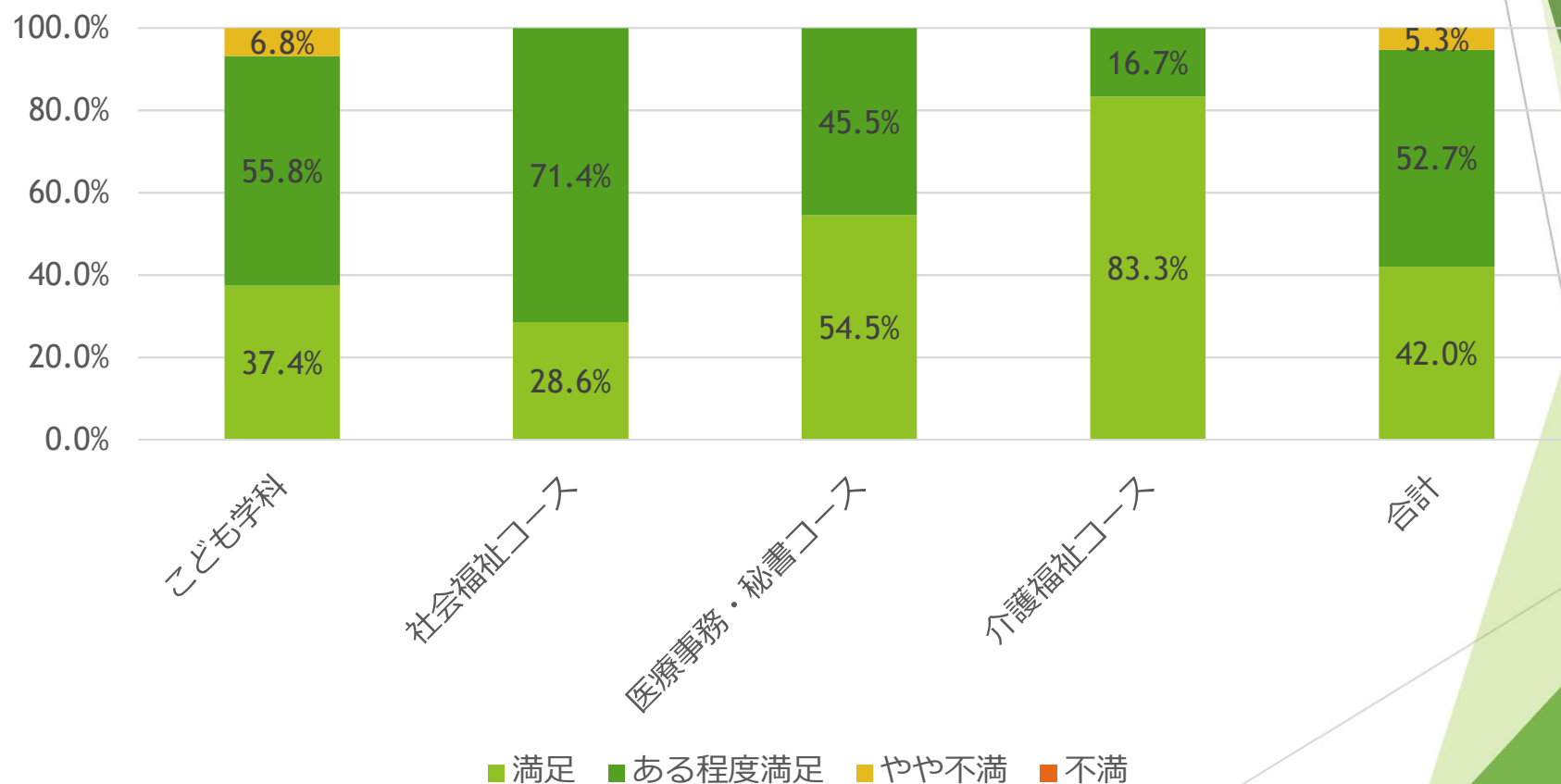
2.基礎教育について



調査結果

●大学の満足度について

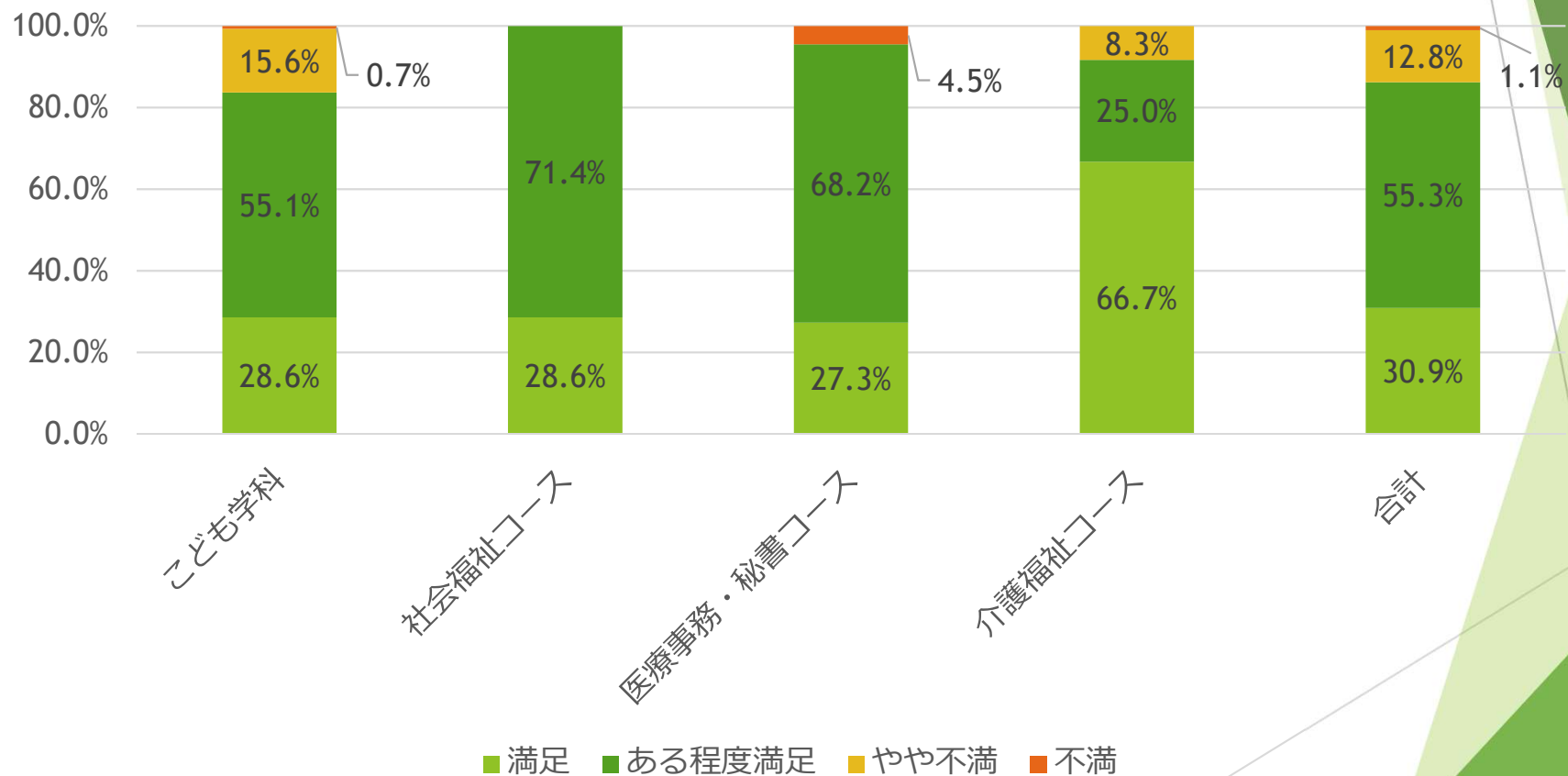
3. 専門教育について



調査結果

●大学の満足度について

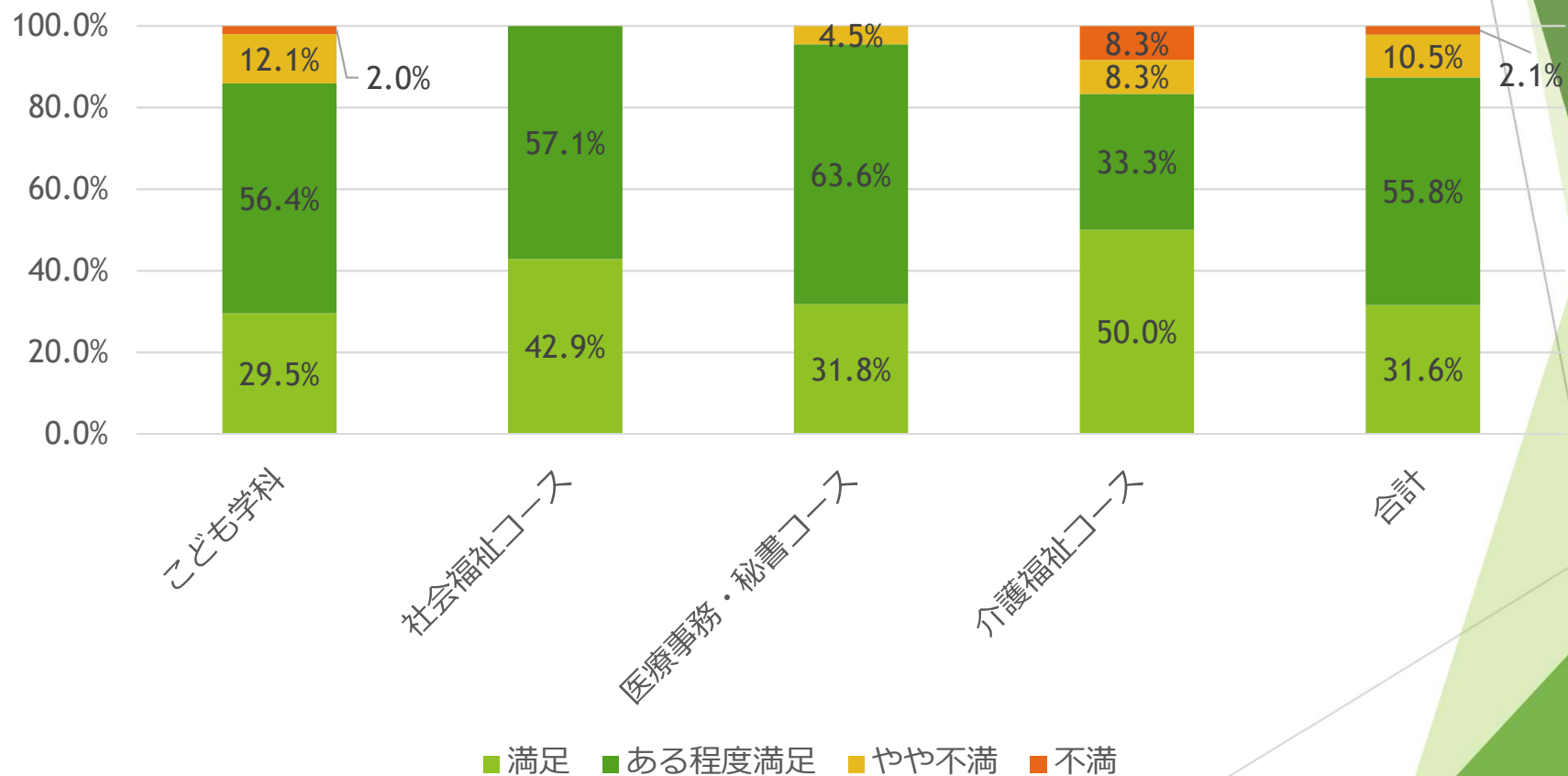
4. 学習に関する支援について



調査結果

●大学の満足度について

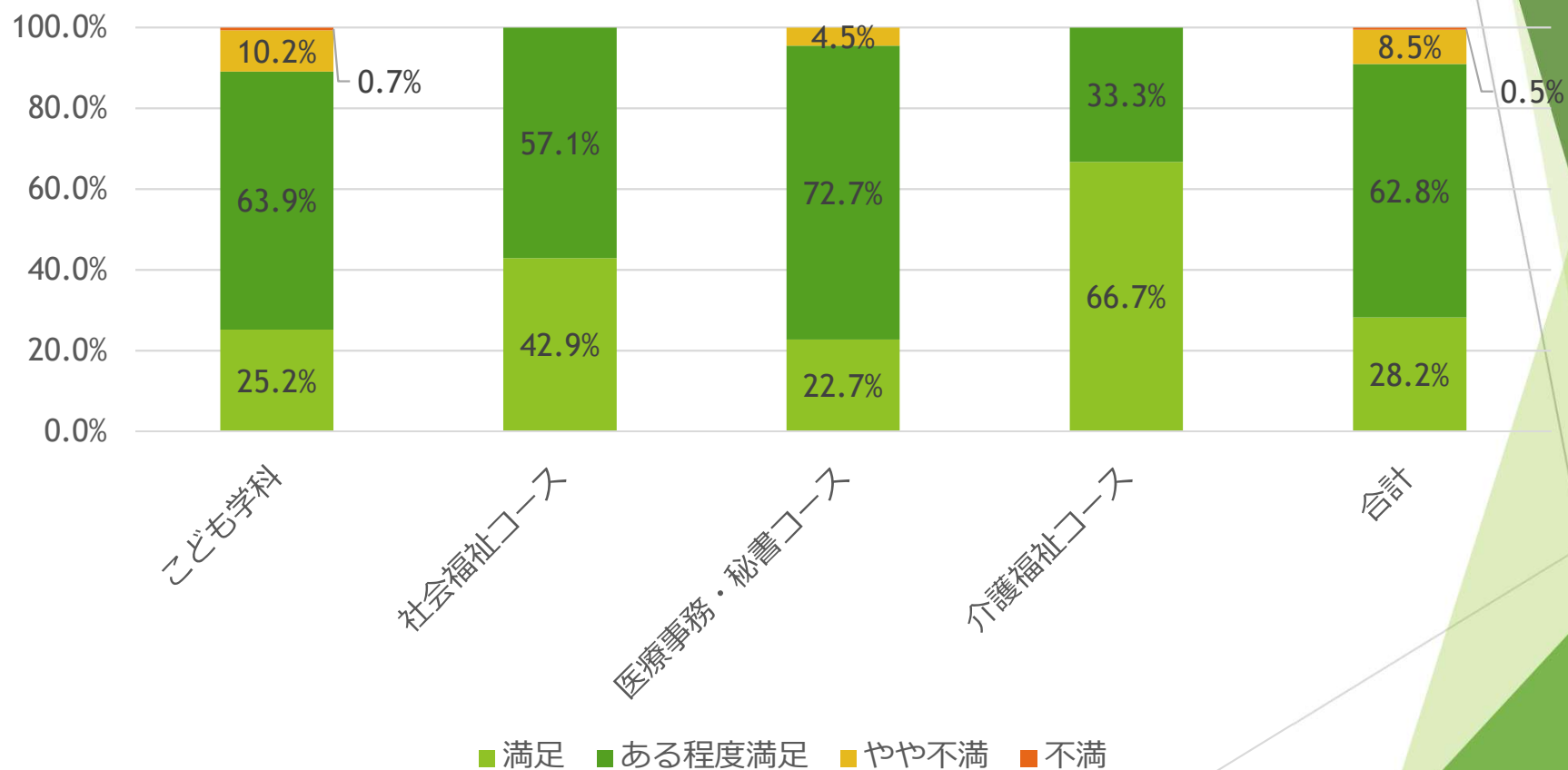
5. キャリア・就職支援プログラムについて



調査結果

●大学の満足度について

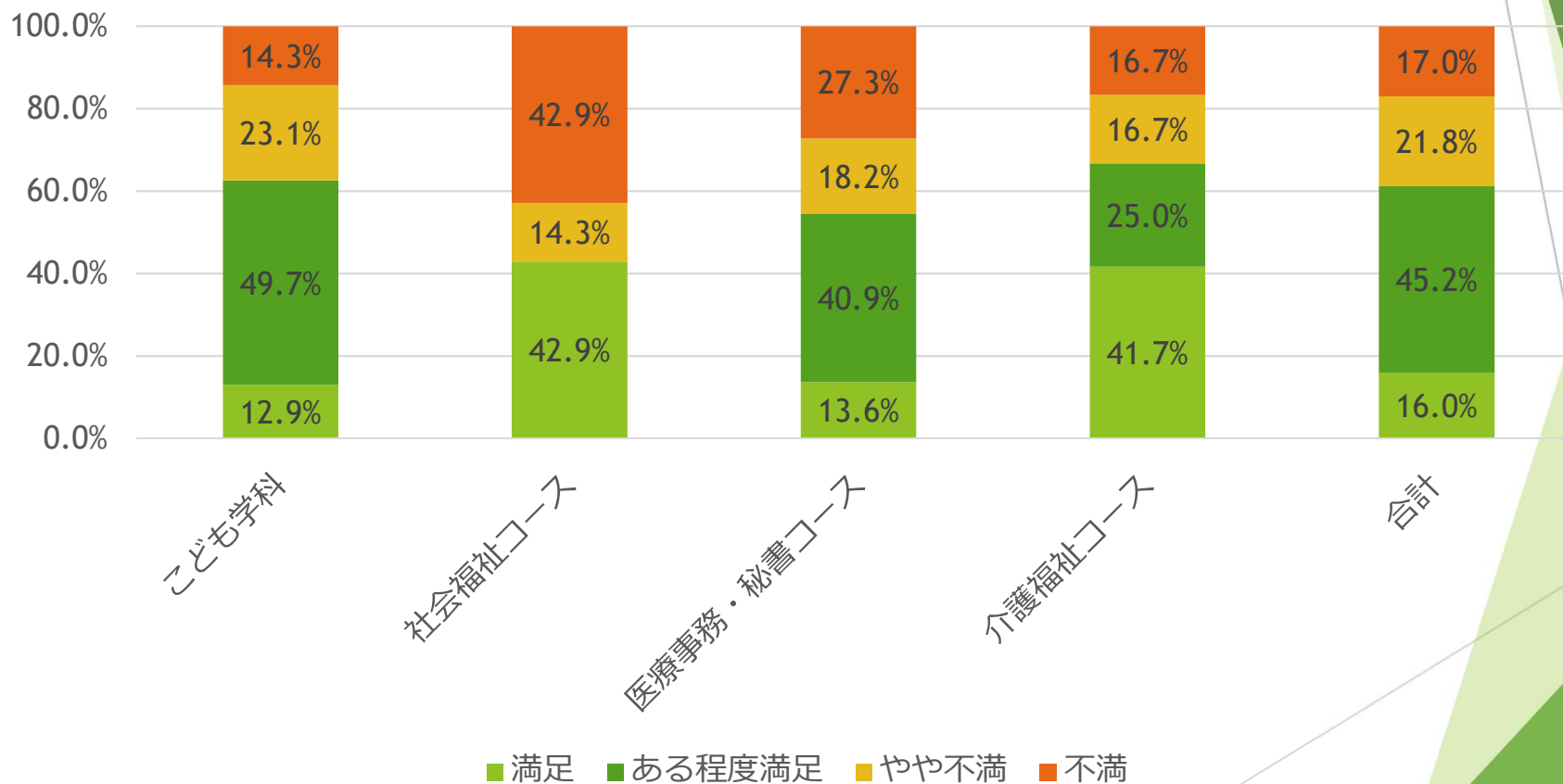
6. 授業外の教育プログラムや正課外講座について



調査結果

●大学の満足度について

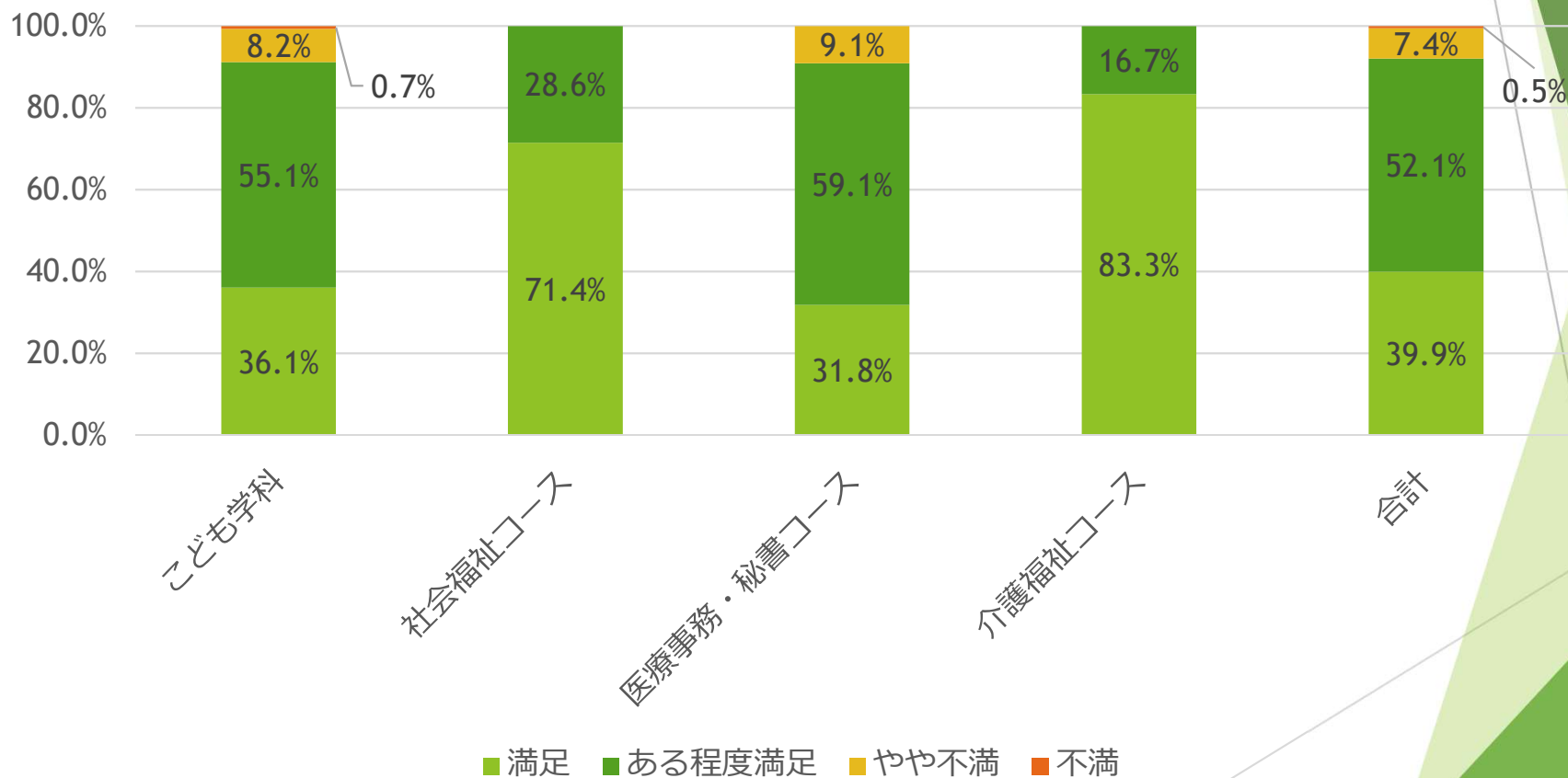
7. 部活やサークルなどの課外活動について



調査結果

●大学の満足度について

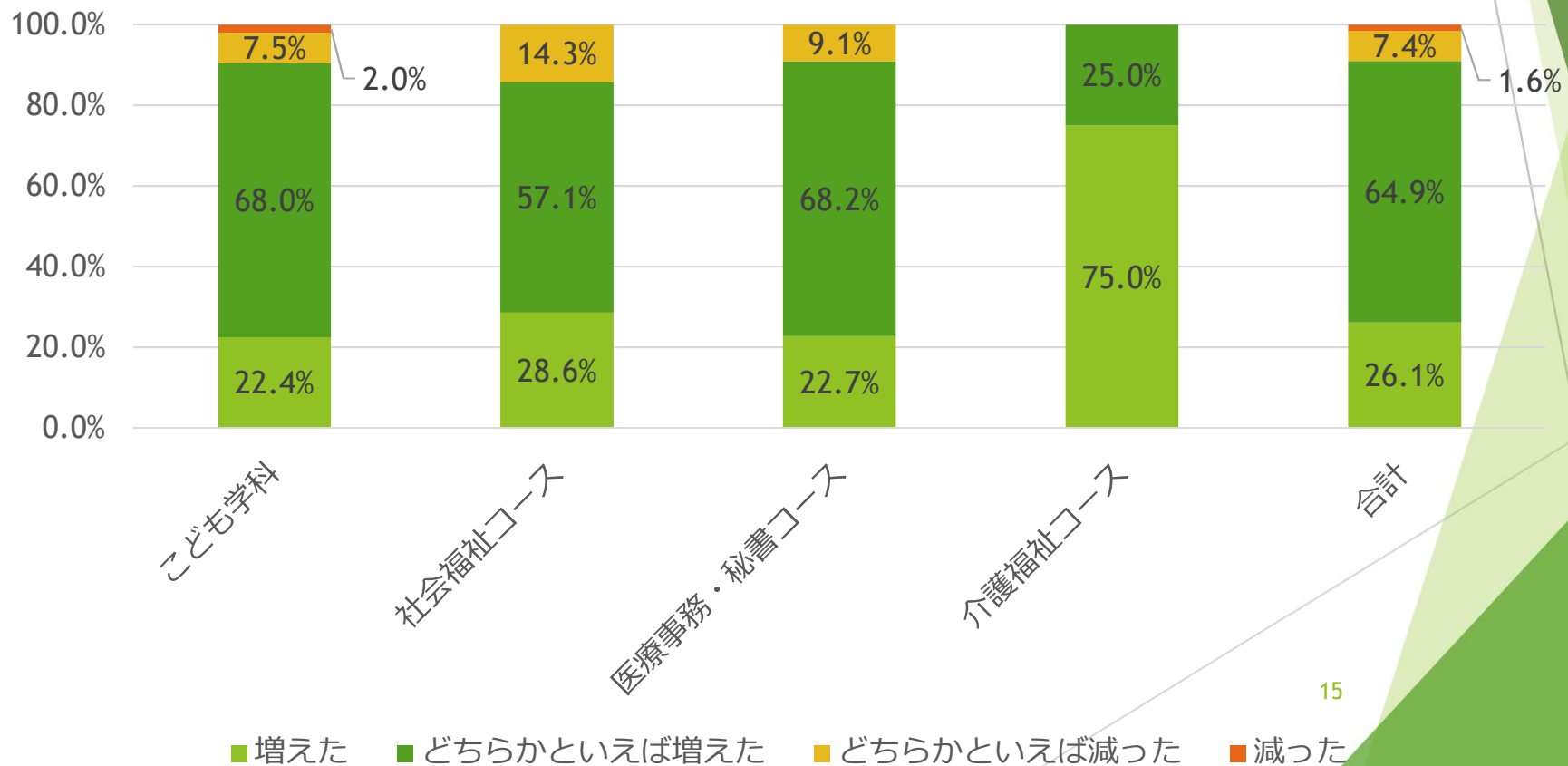
8. 教員の指導や対応について



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

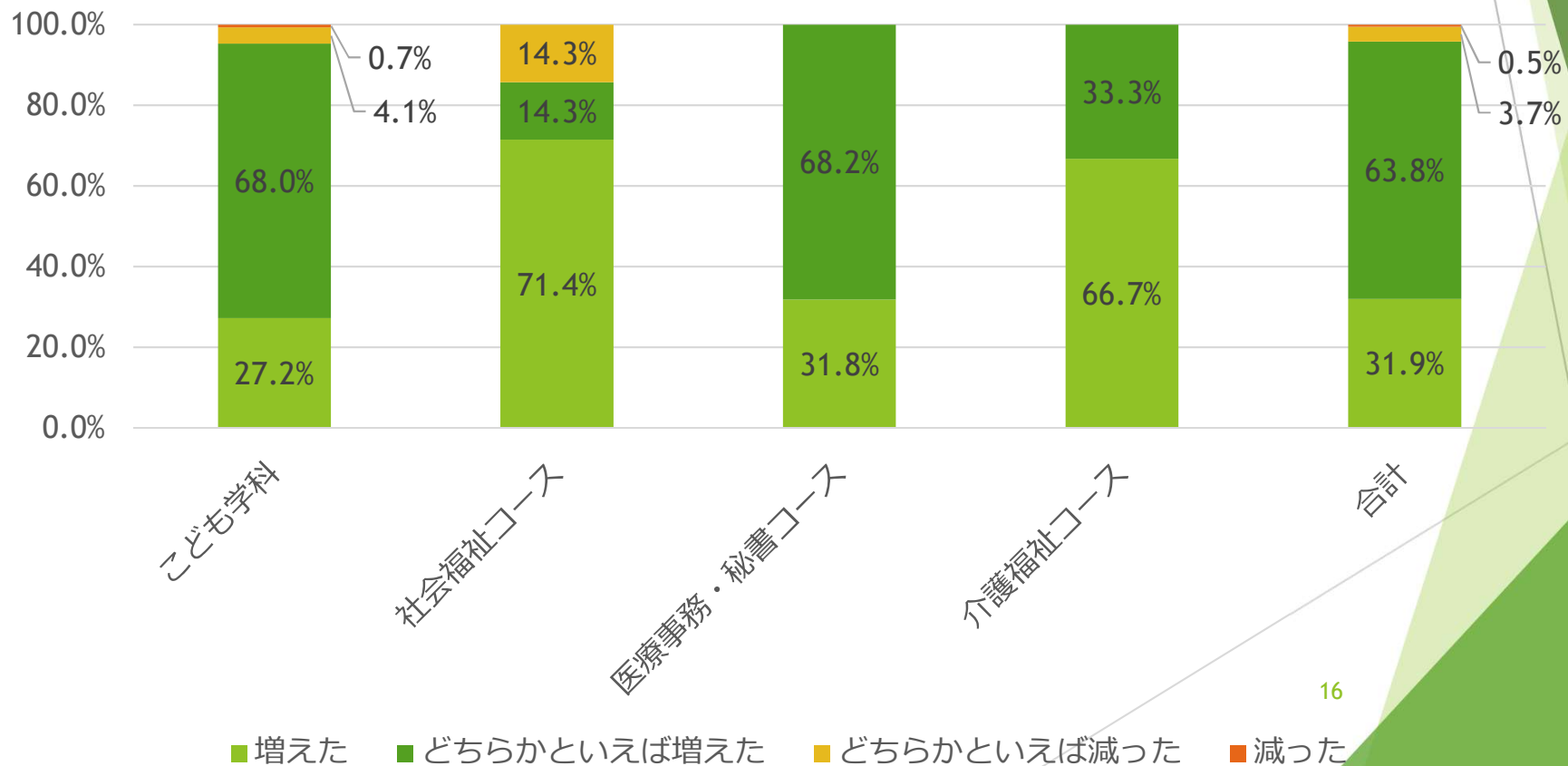
1. 異文化の人々に関する知識



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

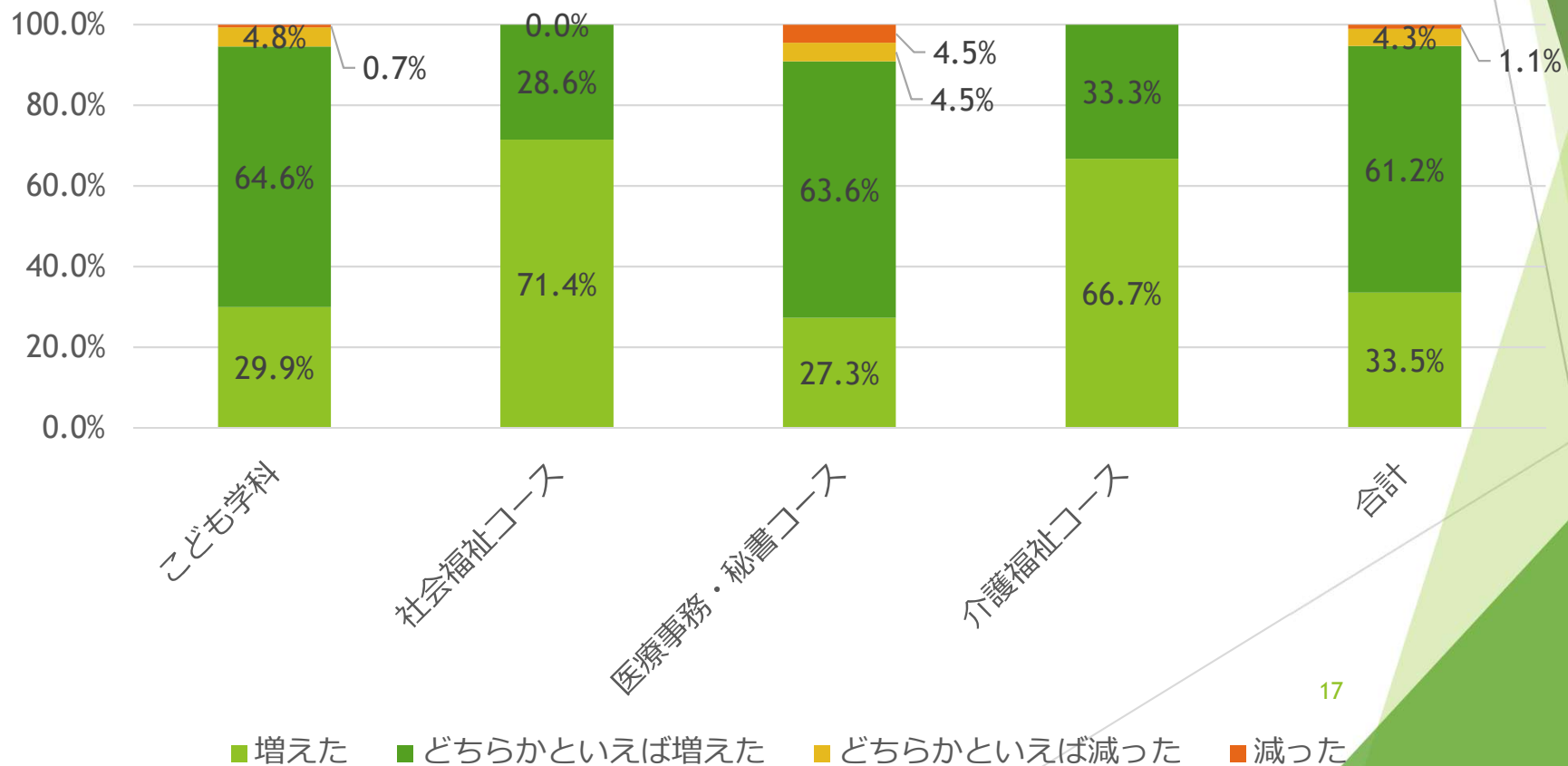
2. 人類の文化、社会と自然に関する知識



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

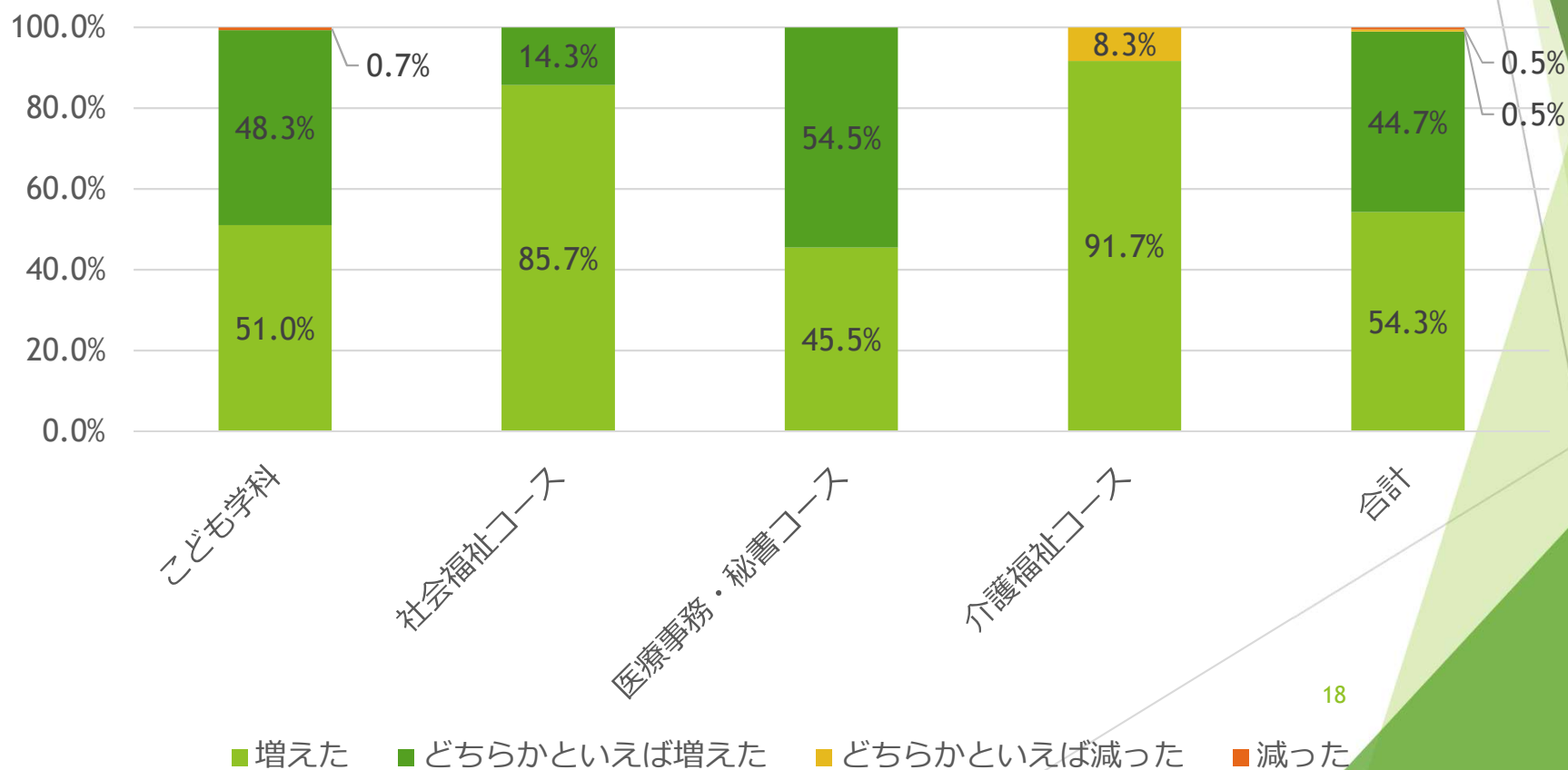
3. 自分の意見をわかりやすく伝える力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

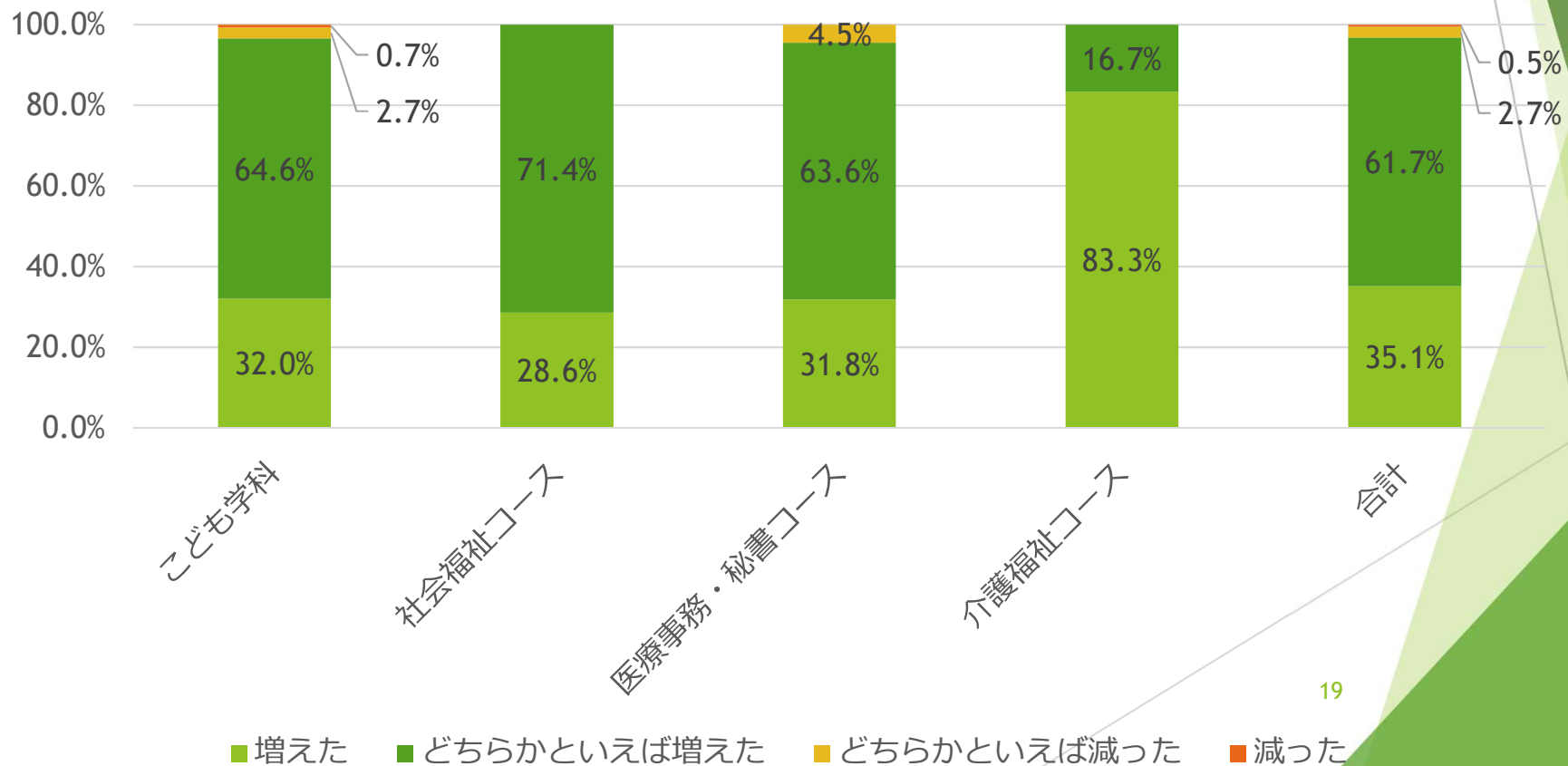
4. 相手の意見をていねいに聴く力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

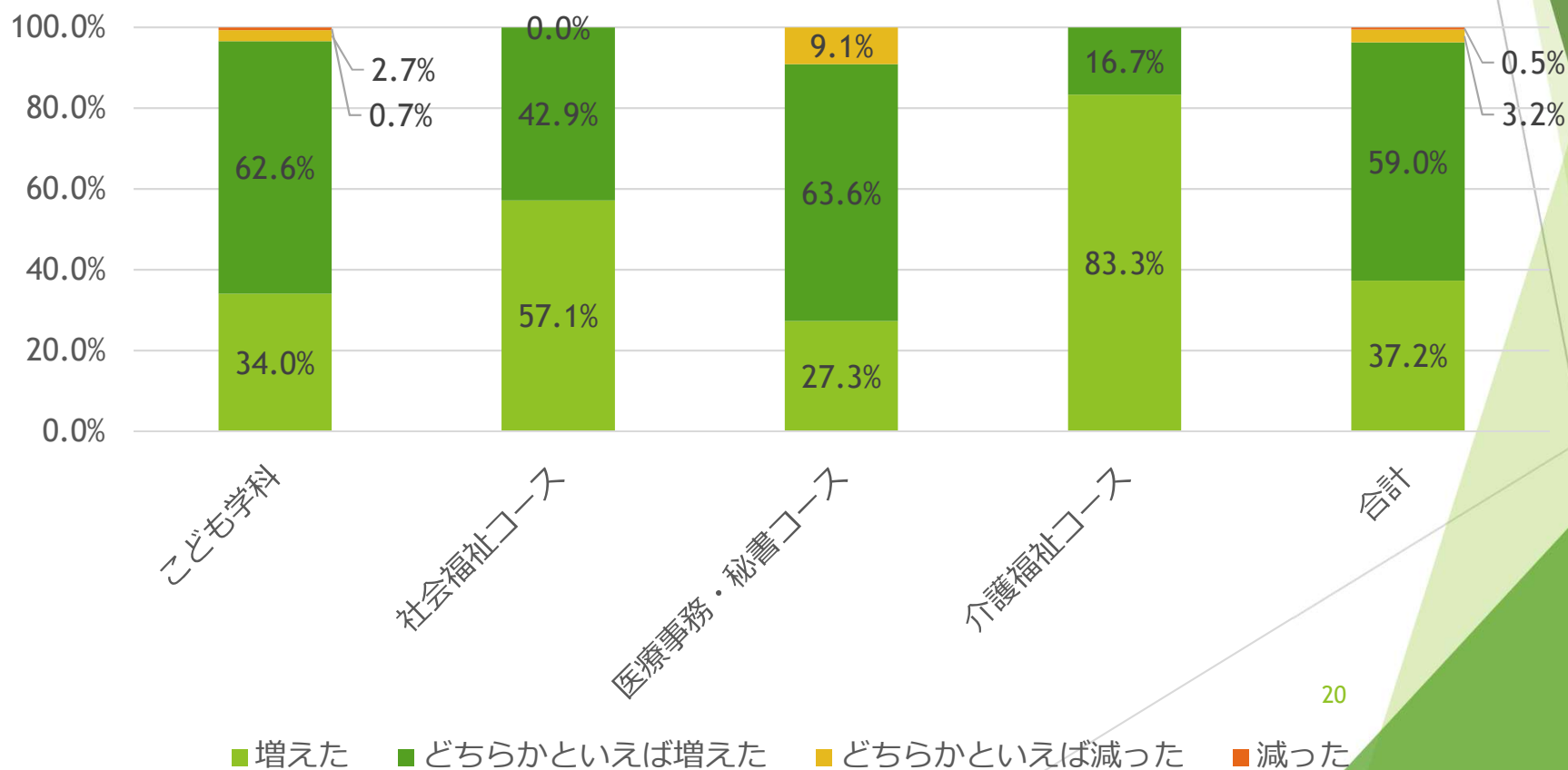
5. 日本語を用いて自分の意見をわかりやすく書く力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

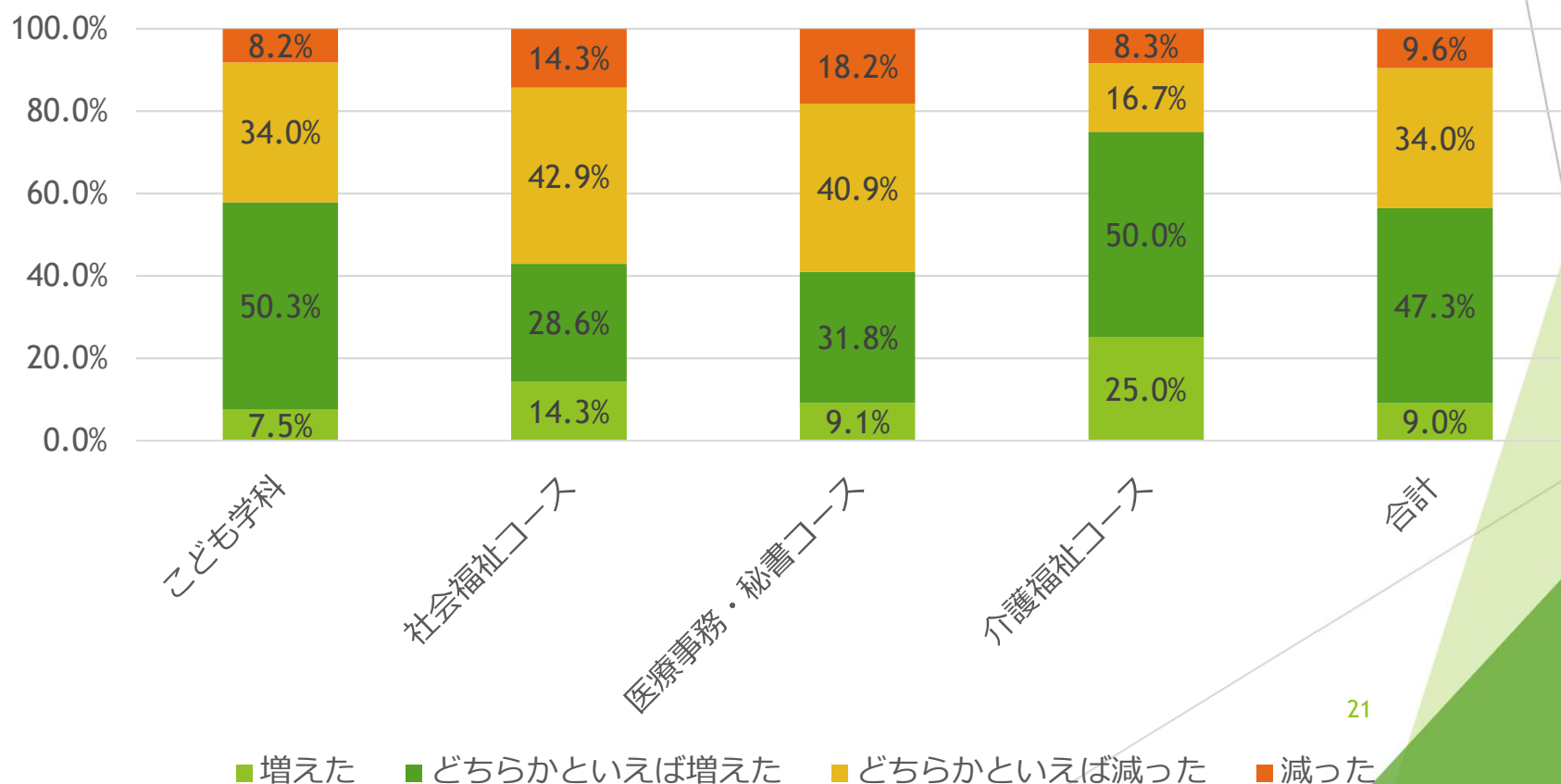
6. 日本語を用いて文章の要点を的確に読み取る力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

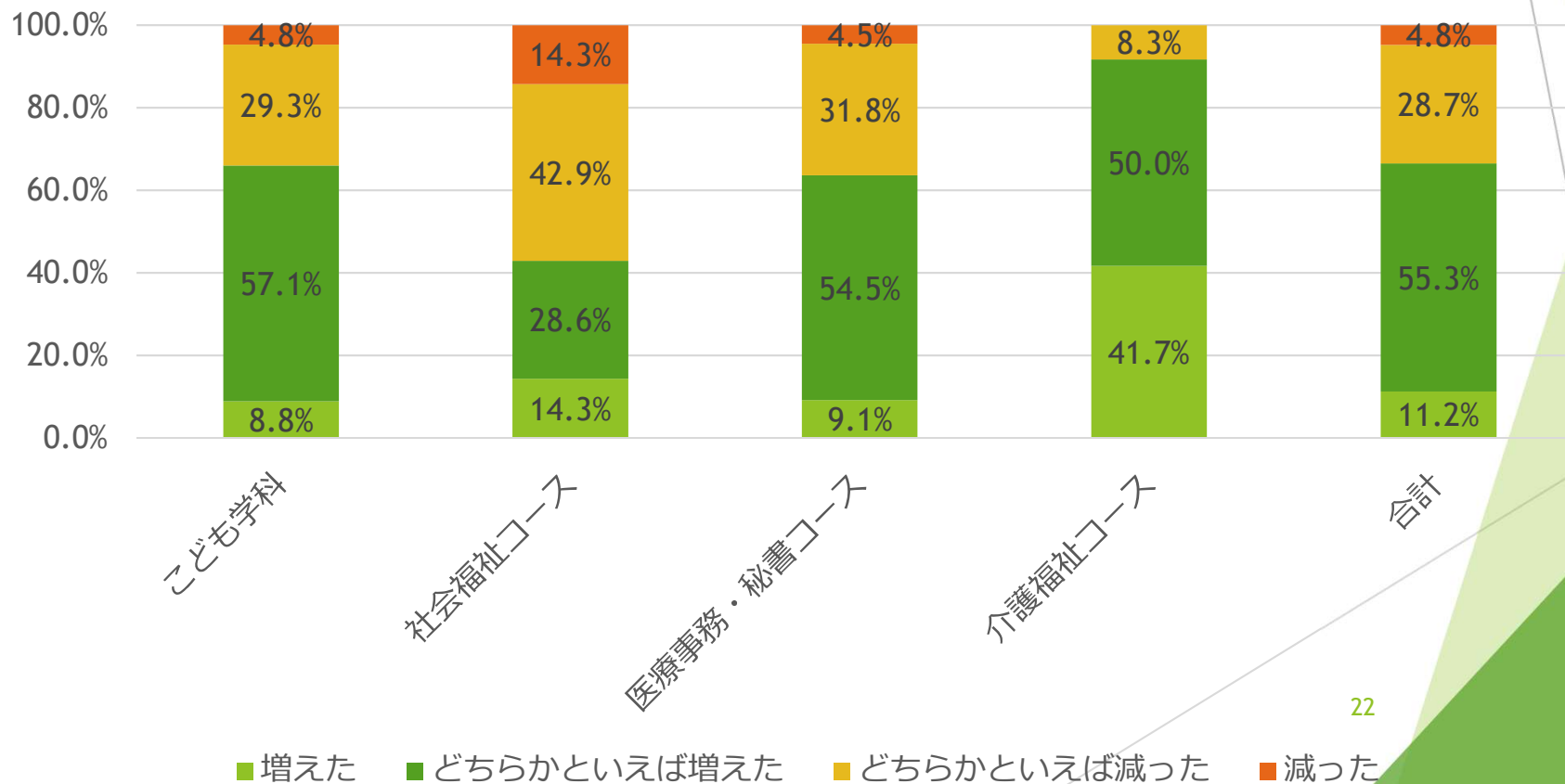
7. 外国語を用いてコミュニケーションをする力



調査結果

- 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

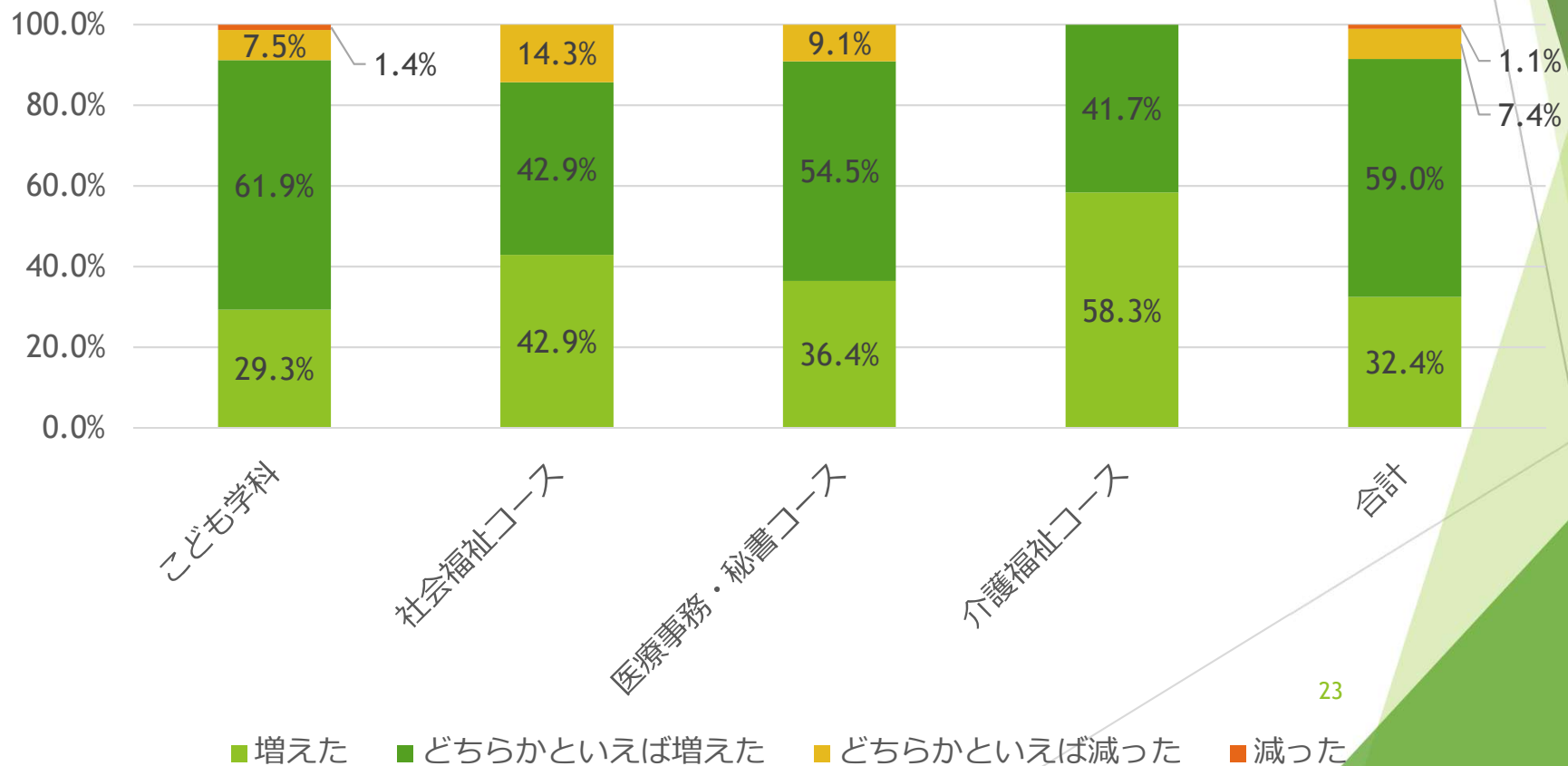
8. 数量的に分析し表現する力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

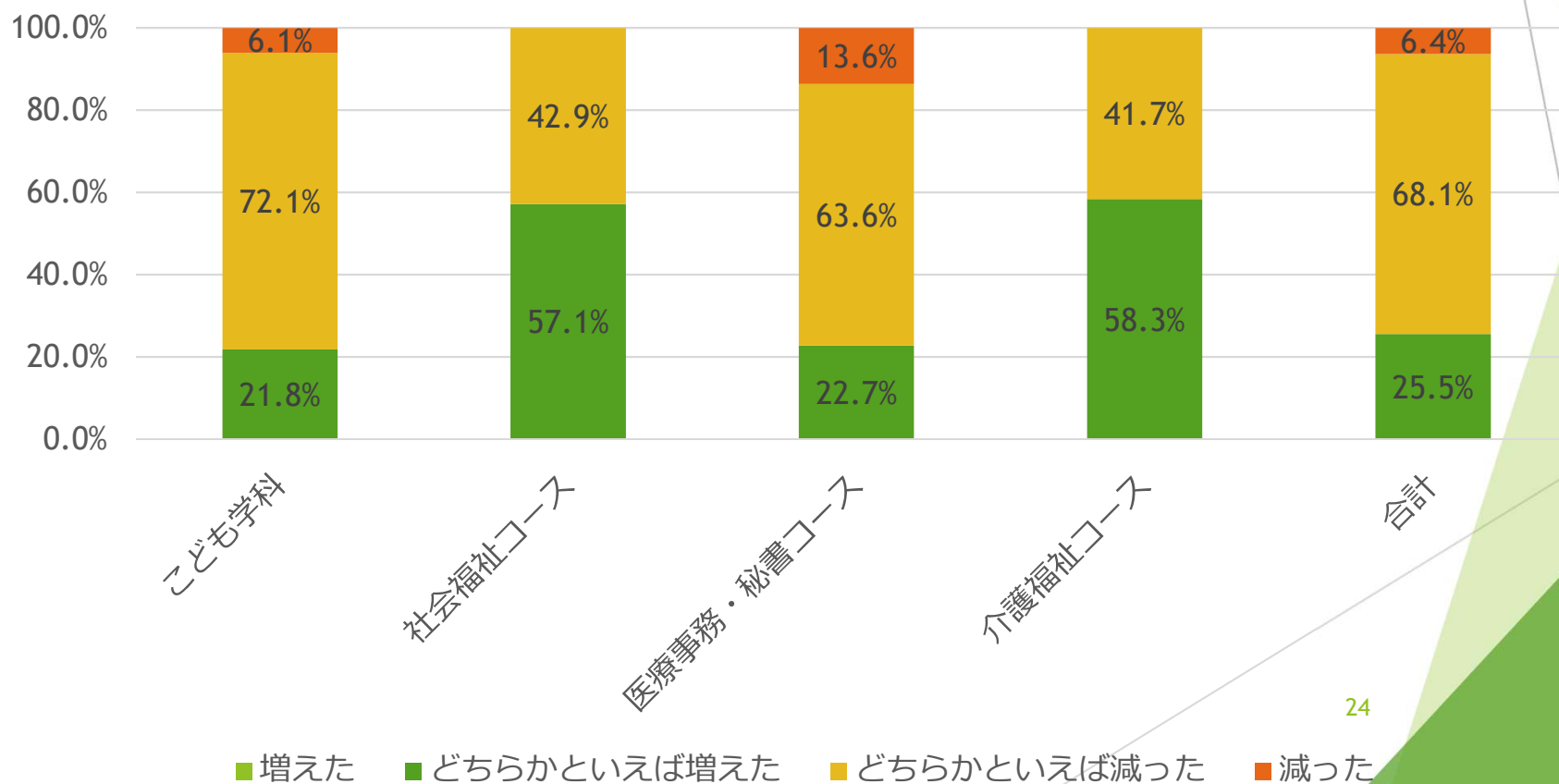
9. 多様な情報を収集・分析し、表現する力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

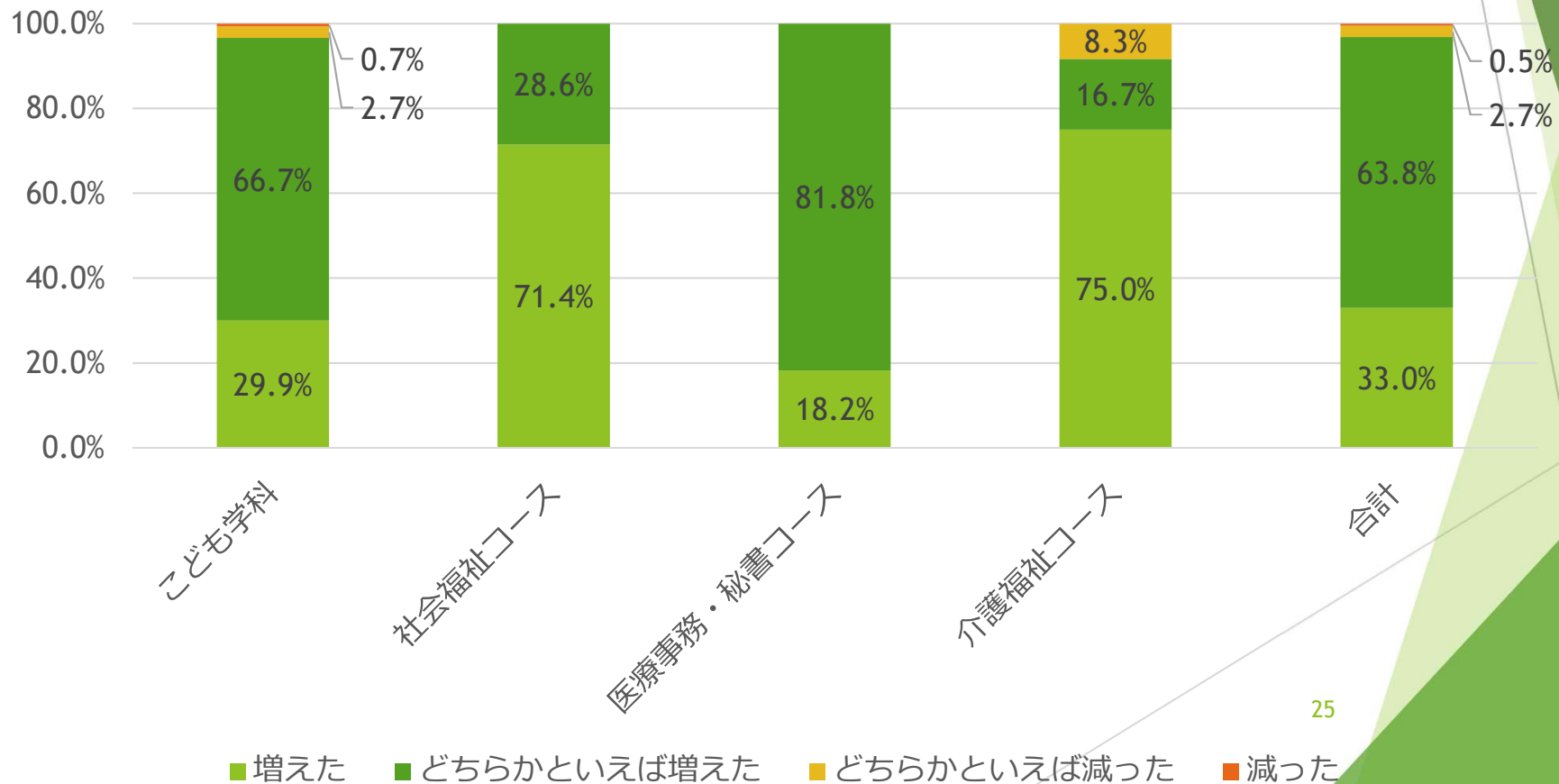
10. 情報や知識を論理的に分析し、表現する力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

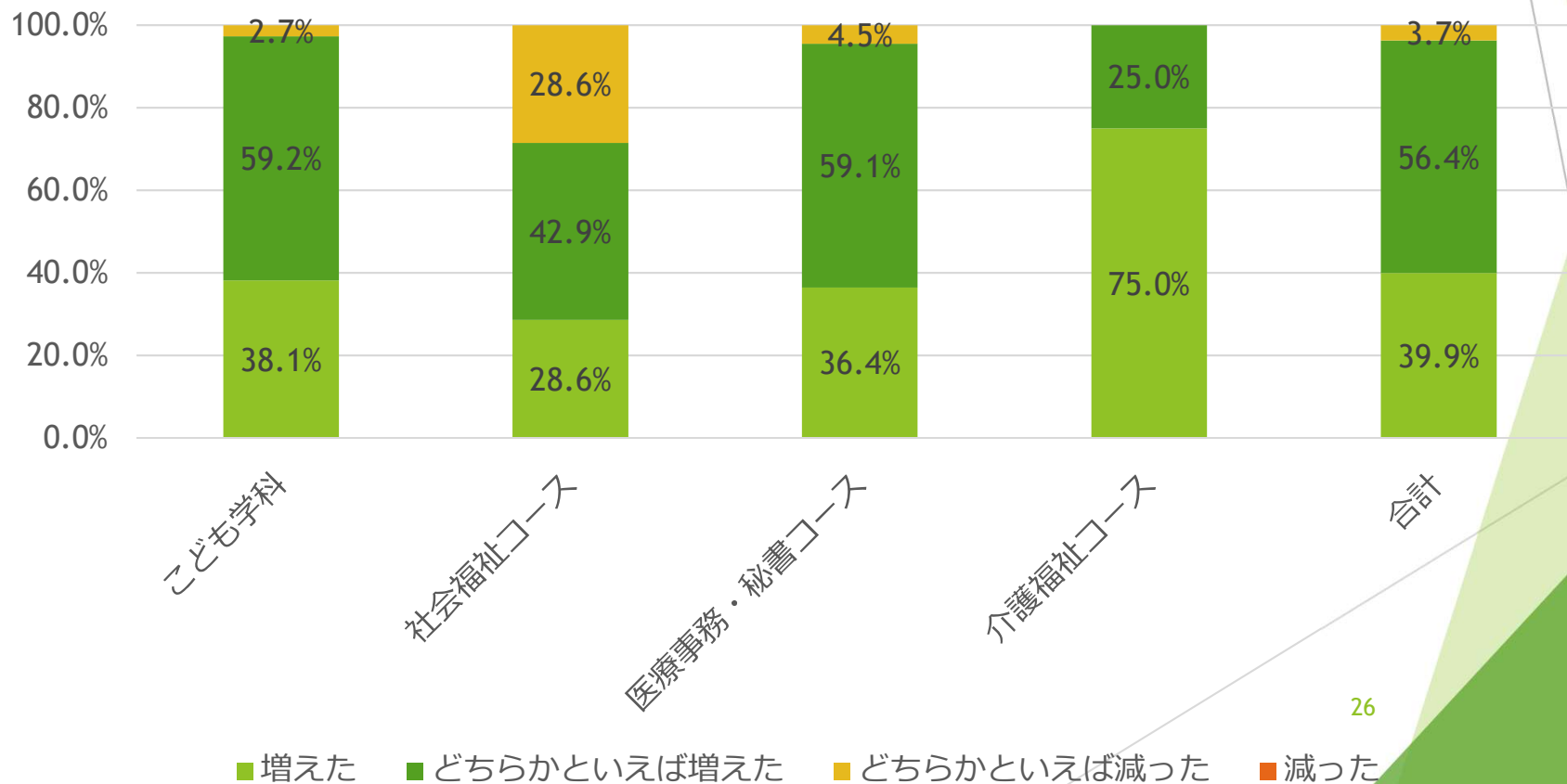
11. 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、解決する力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

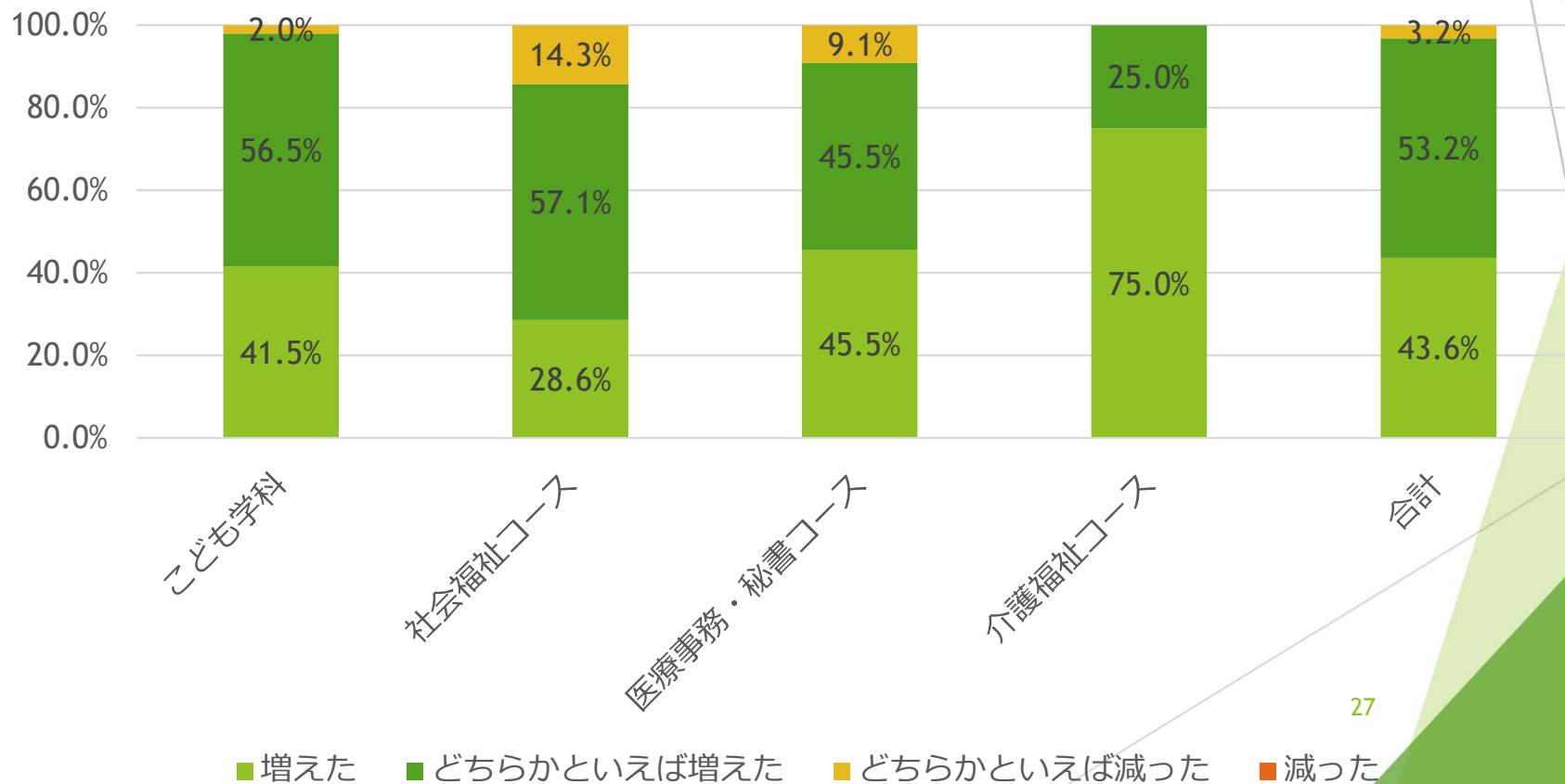
12. 設定した目標・計画に向けて、確実に行動する力



調査結果

- 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

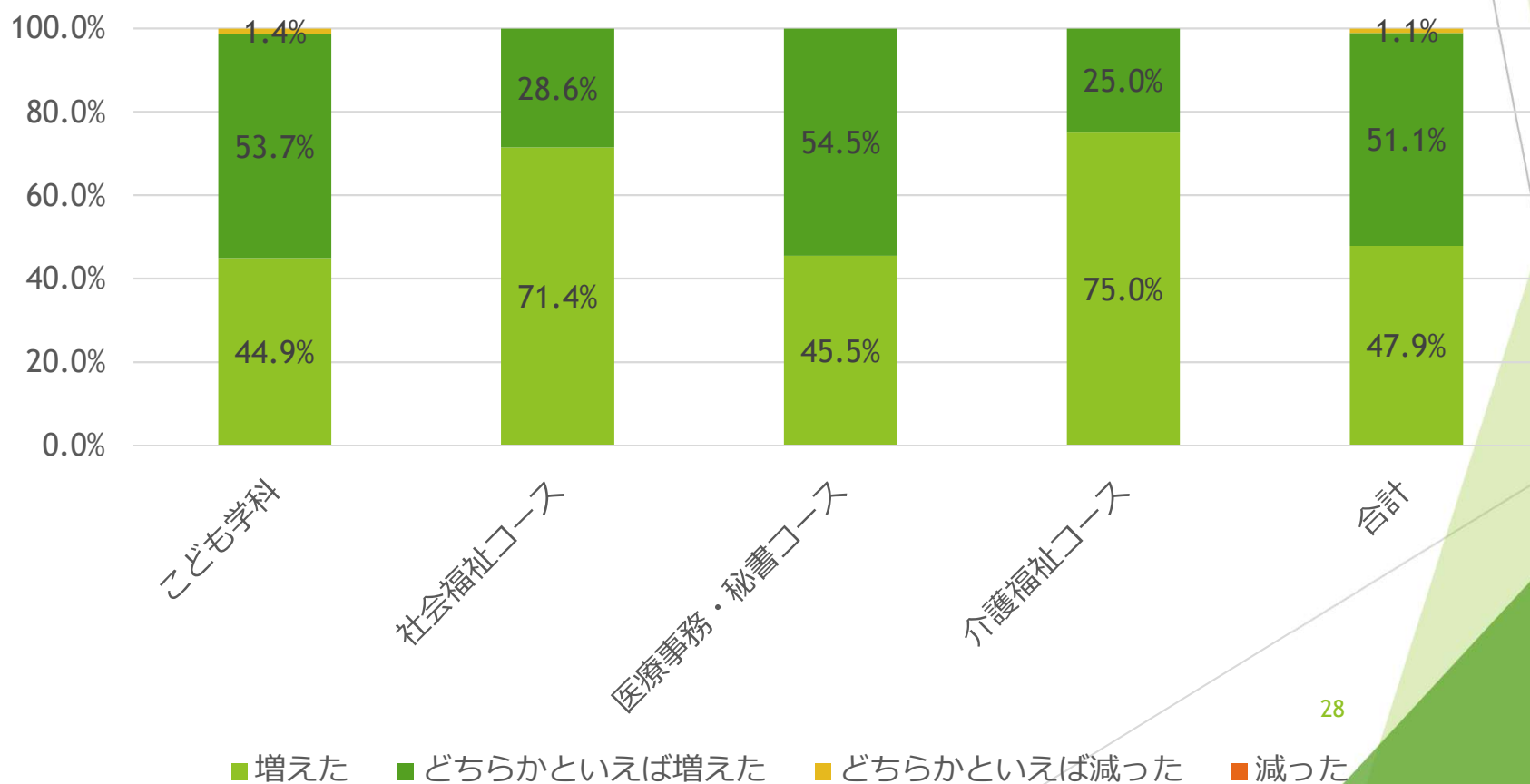
13. 他者と協調・協働して行動する力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

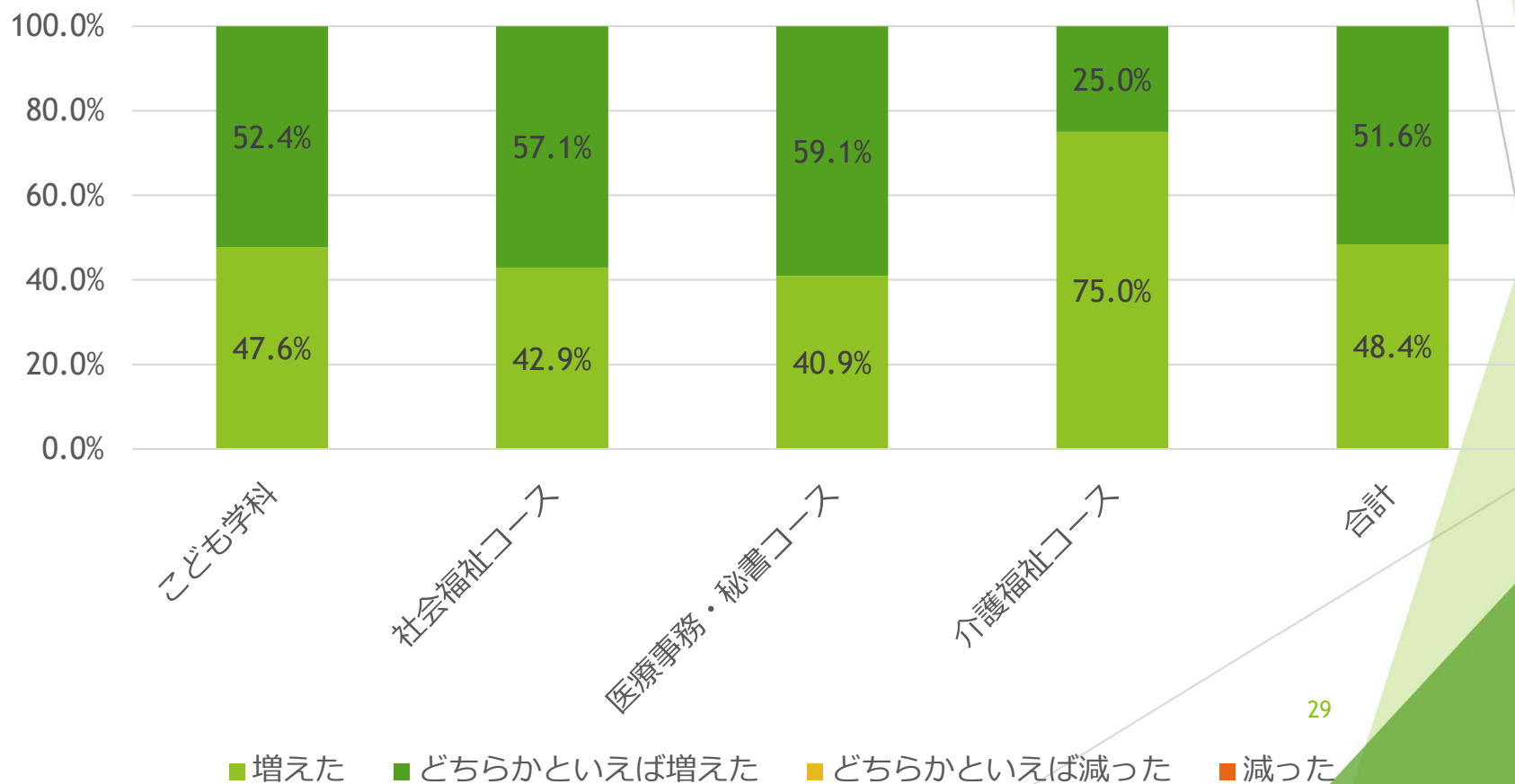
14. 自己の良心と社会のルールや規範に従って行動する力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

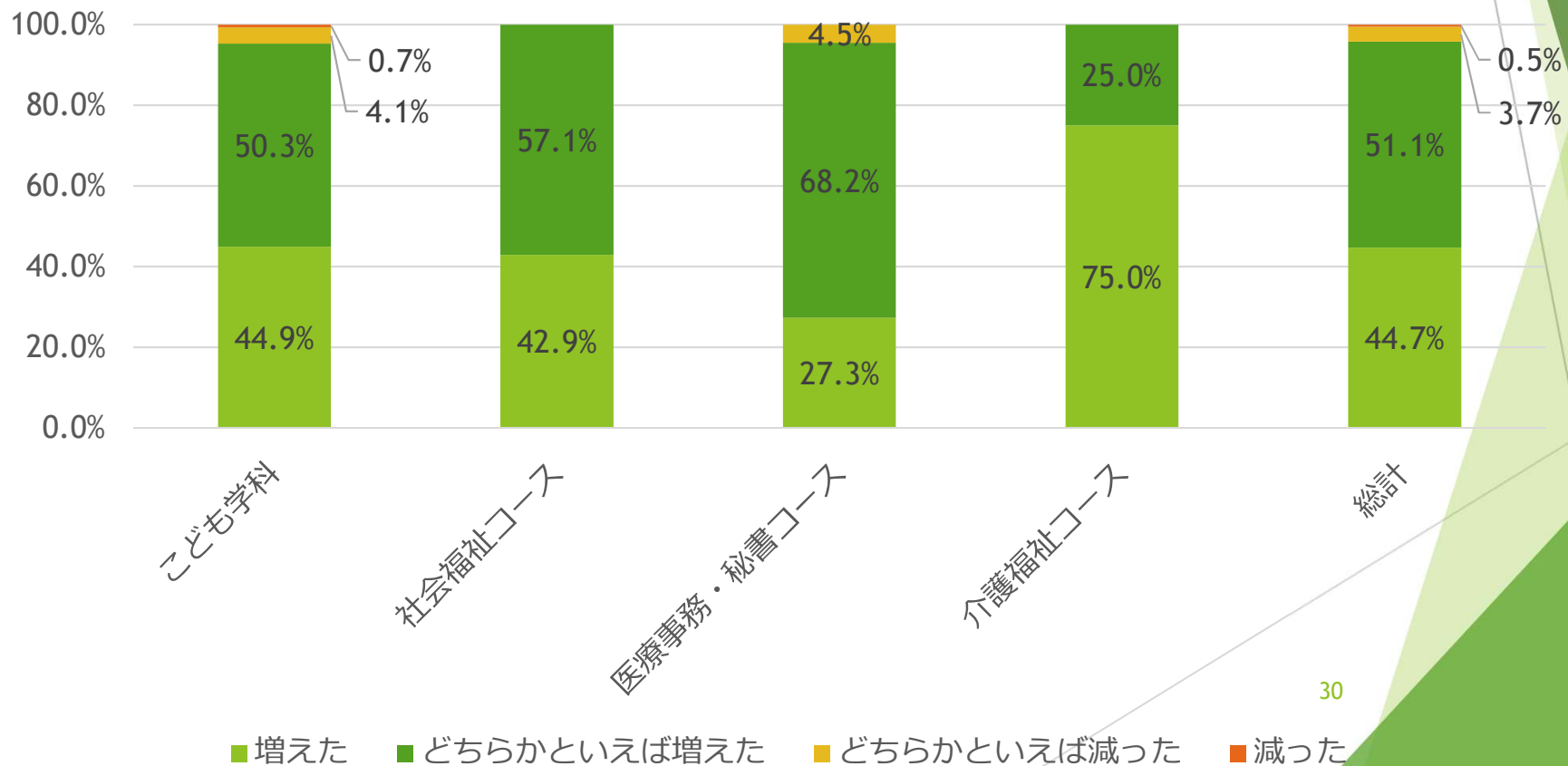
15. 社会の一員としての意識を持ち、社会のために積極的に関与する力



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

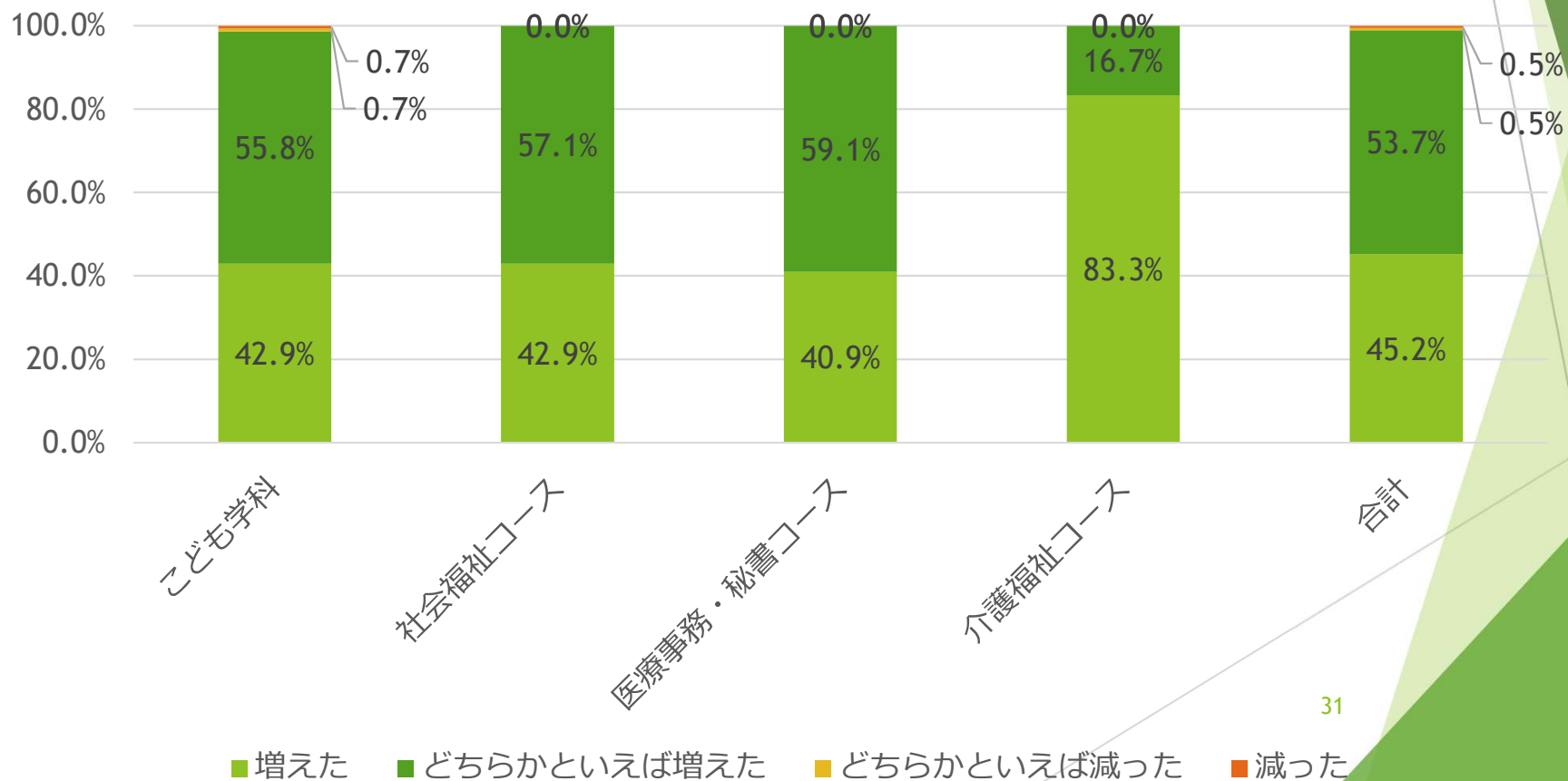
16. 卒業後も自ら学び続けることのできる習慣



調査結果

● 入学した時点と比べて、能力や知識がどのように変化したか

17. これまでに学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力



2020年度卒業時調査結果の分析

○大学の満足度について

- ・卒業時における満足度の質問において、大学全体（合計）では、満足（「満足」＋「ある程度満足」）の回答が約8割であり、約2割の回答であった不満（「不満」＋「やや不満」）よりも大きく上回り、総じて卒業時の満足度は高い傾向にあった。

○入学時点と比較した能力や知識について

- ・設問のなかでも、「社会の一員としての意識を持ち、社会のために積極的に関与する力」の質問では、大学全体（合計）および各学科・コースでも回答者の全てが増えた（「増えた」＋「どちらかといえば増えた」）と回答しており、入学時よりも特に高まった能力や知識といえるだろう。
- ・今後の課題には、外国語や数的・論理的な表現力があげられる³²。